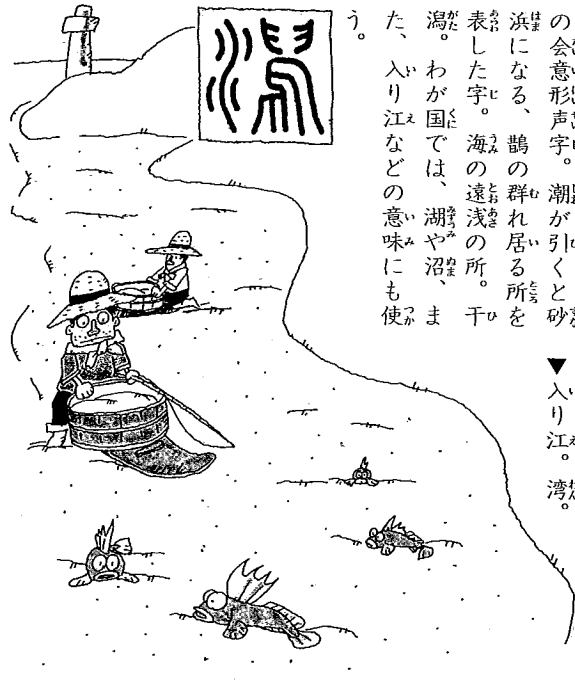


# 瀉

おん かた

15画 江 汨 汨 汨 瀉 瀉

なりたち 鵲(送)の形をかたどった鳥と、シ(さんずい)との会意形声字。潮が引くと砂浜になる、鵲の群れ居る所を表した字。海(遠浅)の所。干瀉。わが国では、湖や沼、また、入り江などの意味にも使



いみとじゆく 遠浅の海岸で、潮が引くと砂浜になる所。干瀉。瀉：潮が引いて、現れた遠浅の砂浜。

▼砂浜や砂州によって外海から隔てられてきた、一部が海とつながっている湖。例 八郎瀉。入り江。瀉。

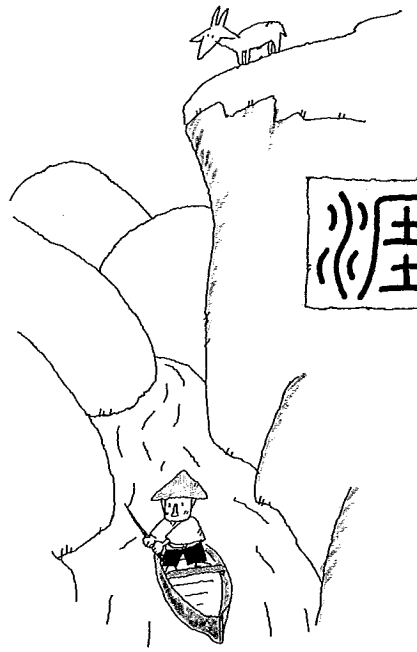
# 瀉

# 涯

おん ガイ

11画 江 汨 汨 汨 涯 涯

なりたち 崖(崖)の意味の厶と、水との会意形声字。崖と水との交わる所「水際(涯)」を表した字。崖。陸地の果てなので、果て・限り」の意味に用いられる。



いみとじゆく

▼水際。崖。▼水涯：水際。崖。▼果て。限り。

際涯：土地などの果て。生涯：生きている間。一生。用例 へき地の医療事業に生涯を捧(こ)げる。天涯：空の果てとも言うべき、故郷を遠く離れた土地。例 天涯孤独(この世に一人の身寄りも居ないこと)。

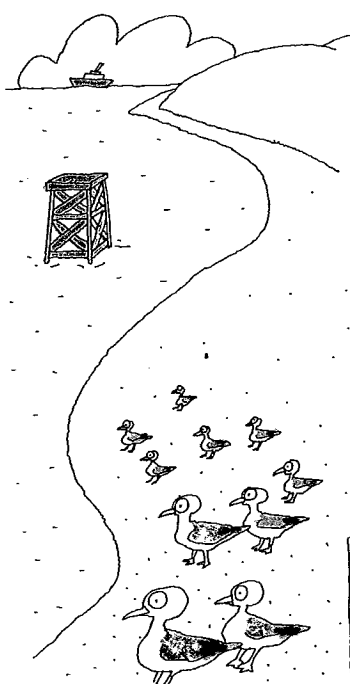
よみかた 境涯

# 浜

おん ひん はま

10画 汨 汨 汨 汨 浜 浜

なりたち 旧字体は濱。来訪の意味の賓(心)「来訪客」と、シ(さんずい)との会意形声字。(さんずい)との会意形声字。水が寄せ来る「浜辺」を表した字。水際の陸地のこと。水が来客のようにやって来る所である。



いみとじゆく

▼水際の陸地。浜。海や湖に沿った平らな砂地。浜辺：浜のほとり。

海浜：海岸が浜になっている所。例 海浜工業地帯。砂浜：砂ばかりの浜。▼「横浜」の略。京浜：東京と横浜。例 京浜地方。

よみかた 浜風・浜伝い

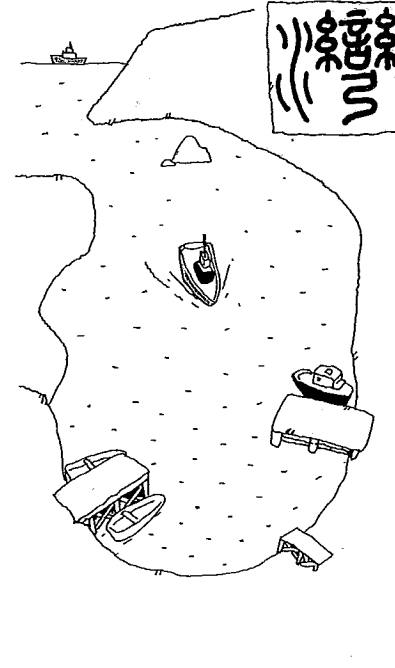
# 濱

# 湾

おん ワン

12画 汨 汨 汨 汨 湾 湾

なりたち 旧字体は灣。弓のように曲がる意味の彎と、シ(さんずい)との会意形声字。浜辺が弓なりに曲がっている海水が入り込んでいて「入り江」を表した字。



いみとじゆく

▼入り江。入り海。湾：船の出入りや停泊、船客の乗り降り、貨物の積みおろしなどの設備のある水域。例 港湾施設。

湾頭：湾のほとり。湾口：湾の出入り口。▼弓なりに曲がる。湾曲：弓なりに曲がること。用例 湾曲した道路。湾入：(海が)弓なりに(陸地に)入り込むこと。

# 浜